

事業番号	事務事業名	南小学校単独整備事業費	所管課名	学校教育課	令和 3 年度課長名	金平 美和子
05755	政策名	3 創造豊かな教育・文化の里づくり	係名		担当者・シート作成者	三村 光範
	施策名	31 学校教育の充実	根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R2 年度 ~ R3 年度) <input type="checkbox"/> 単年度のみ	南小学校校舎棟の便所全面改修(ドライ・洋式化) R2 設計委託 R3 工事・工事監理委託	現在の便所は大便器のほとんどが和式で床も湿式のため不衛生な環境となっている。洋式便器に取替えドライ式便所とすることで衛生面の向上を図る

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)	④対象指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 南小学校児童	ア 南小学校児童数	人	見込 実績		252 276	267 264		
イ	イ		見込 実績					
ウ	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)	⑤成果指標(意図の達成度)	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 衛生的な環境で便所を使用することが出来る	ア 衛生的な環境で便所を使用することができる児童数	人	目標 実績 達成率		252 0 0.0%	267 264 98.9%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容	⑥活動指標	単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア 関係機関との協議	ア 協議回数	回	目標 実績 達成率		20 20 100.0%	20 20 100.0%		#DIV/0!
イ	イ		目標 実績 達成率					
ウ	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01 一般会計		款 10 教育費		項 02 小学校費		目 03 小学校建設費		大事業 04 01 南小学校単独整備事業費		中事業 05 01 南小学校単独整備事業費		事業番号
	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比
国庫支出金		19,069	15,331			-3,738	国庫支出金			15,331			15,331
県支出金							県支出金						
町債		59,251	32,100			-27,151	町債			32,100			32,100
その他特財			1,951			1,951	その他特財			1,951			1,951
一般財源		4,425	28,938			24,513	一般財源		3,245	908			-2,337
合計		82,745	78,320			-4,425	合計(A)		3,245	50,290			47,045

財源名称	学校施設環境改善交付金	従事正職員人数	2	2			
	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債	延べ業務事務時間	80	80			
		人件費計(千円)(B)	267	268		1	
	最終予算額	78,320 千円	予算執行率	64.2%	トータルコスト(A+B)	3,512	50,558

主な 支出事業内容 (予算)	委託料	4,425 千円	主な 支出事業内容 (決算)	委託料	3,245 千円
	工事請負費(繰越)	75,013 千円		工事請負費(繰越)	48,672 千円
	委託料(繰越 監理業務)	3,307 千円		委託料(繰越 監理業務)	1,617 千円

事業番号	05755	事務事業名	南小学校単独整備事業費	所管課名	学校教育課
------	-------	-------	-------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
便所全体の老朽化が進み、大便器の大部分が和式便器、床も湿式で不衛生な環境となっている。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
鏡野町学校施設改修計画の中で、改築の時期が来ている。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
学校からの衛生環境改善要望。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である
	③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地がないか?)
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である
効率性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある
	⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない
公平性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 理由説明 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果	② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																			
A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり B 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																				
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	④ 担当課としての事業の方針																			
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持			低下			
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
成果	向上																			
	維持																			
低下																				
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																				

(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)